

令和7年度

の主な事業

745万円



別府鉄道リニューアル

多木化学株式会社様より寄贈を受ける別府鉄道の貨車を、現在展示中の機関車・客車と連結して展示するために必要な設計を行う。

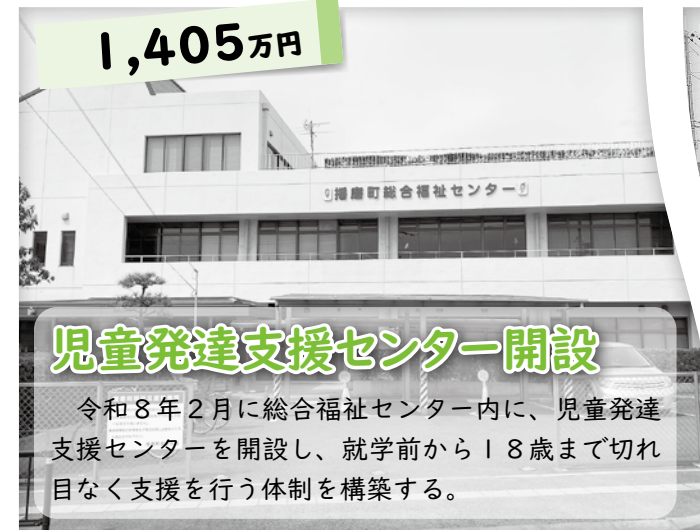
1,289万円



大池広場整備

令和6年度に住民の皆さまとともに作成した基本計画を基に、令和9年度着工・令和10年度完了を目指し、都市公園として整備するための設計を行う。

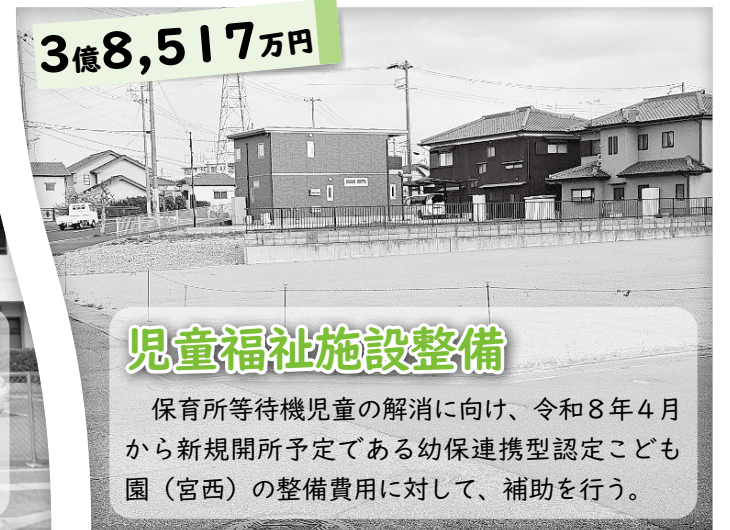
1,405万円



児童発達支援センター開設

令和8年2月に総合福祉センター内に、児童発達支援センターを開設し、就学前から18歳まで切れ目なく支援を行う体制を構築する。

3億8,517万円



児童福祉施設整備

保育所等待機児童の解消に向け、令和8年4月から新規開所予定である幼保連携型認定こども園（宮西）の整備費用に対して、補助を行う。

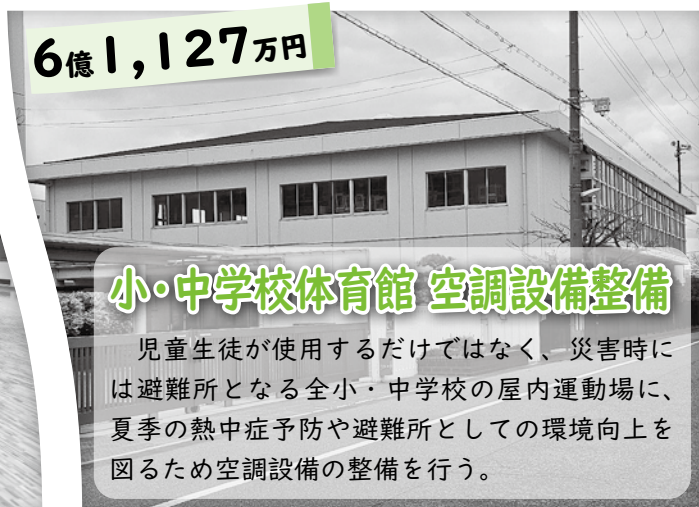
1,355万円



総合体育館 空調設備整備

利用者が快適にスポーツを楽しめる環境整備のため、また、災害時の避難所・代替避難所としての環境向上を図るため、大体育室空調設備の設計を行う。

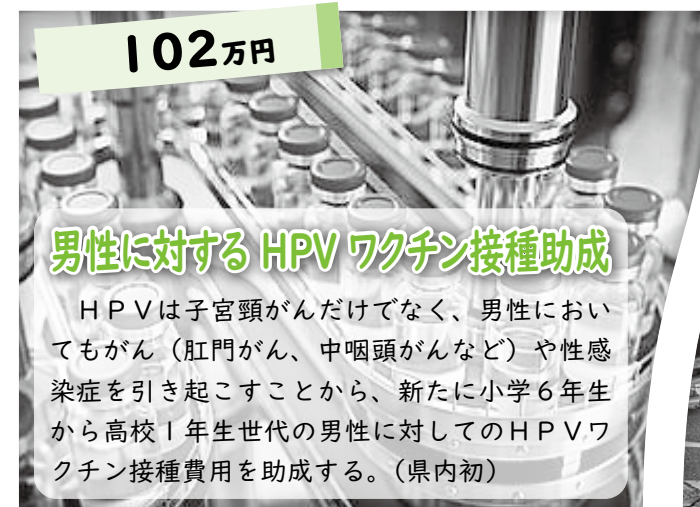
6億1,127万円



小・中学校体育館 空調設備整備

児童生徒が使用するだけでなく、災害時には避難所となる全小・中学校の屋内運動場に、夏季の熱中症予防や避難所としての環境向上を図るため空調設備の整備を行う。

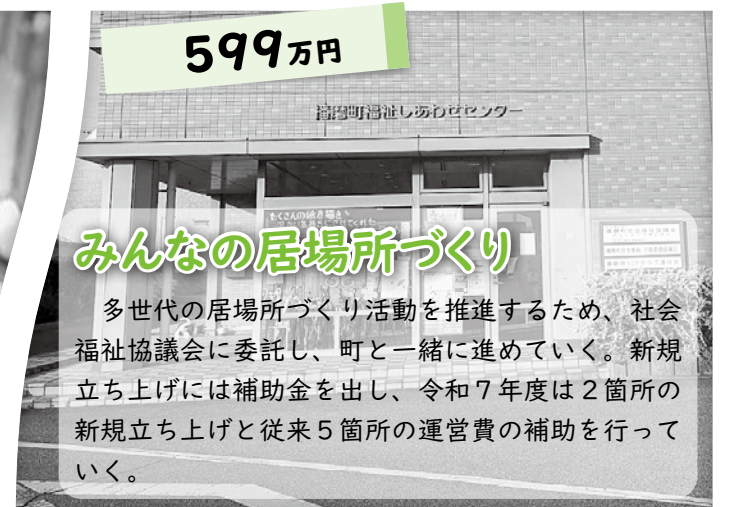
102万円



男性に対する HPV ワクチン接種助成

HPVは子宮頸がんだけでなく、男性においてもがん（肛門がん、中咽頭がんなど）や性感染症を引き起こすことから、新たに小学6年生から高校1年生世代の男性に対してのHPVワクチン接種費用を助成する。（県内初）

599万円



みんなの居場所づくり

多世代の居場所づくり活動を推進するため、社会福祉協議会に委託し、町と一緒に進めていく。新規立ち上げには補助金を出し、令和7年度は2箇所の新規立ち上げと従来5箇所の運営費の補助を行っていく。

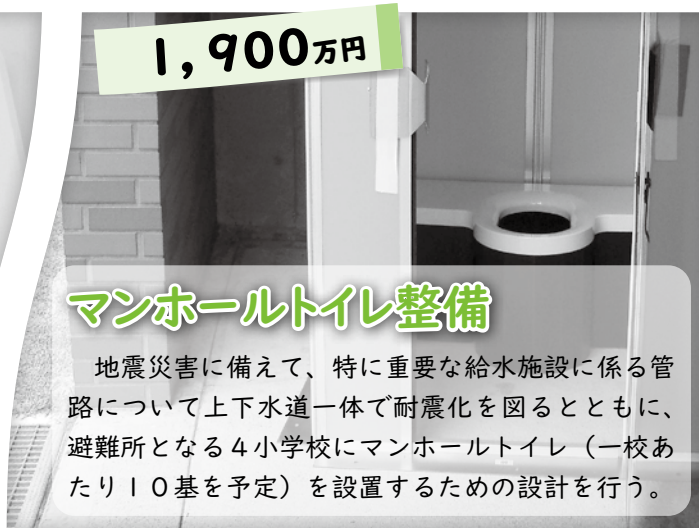
計174万円



見守りカメラの検知器を活用した見守りサービス

小学校1年生の安全な登下校のため、また、障がいのある方・認知症高齢者の行方不明時に早期発見・保護ができるよう、BLEタグ（見守りタグ）の利用料を全額助成する。

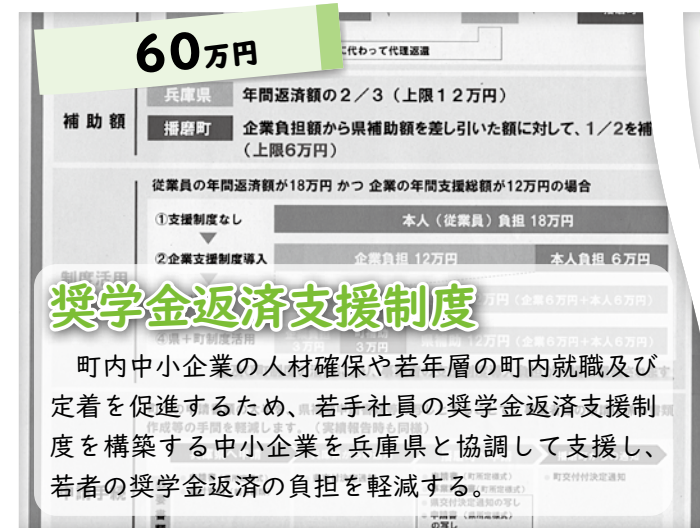
1,900万円



マンホールトイレ整備

地震災害に備えて、特に重要な給水施設に係る管路について上下水道一体で耐震化を図るとともに、避難所となる4小学校にマンホールトイレ（一校あたり10基を予定）を設置するための設計を行う。

60万円



奨学金返済支援制度

町内中小企業の人材確保や若年層の町内就職及び定着を促進するため、若手社員の奨学金返済支援制度を構築する中小企業を兵庫県と協調して支援し、若者の奨学金返済の負担を軽減する。

1,063万円



自転車ネットワーク計画

安全で快適な自転車走行環境の効果的・効率的な整備を目的に、自転車道・自転車通行帯等の計画を策定する。